

1012
 発行
 2020年
 6月25日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 清野 聡
 編集責任者
 教 宣 部

希望しない会社を提示

エルダー&シニア 対象者会議

羽豆業務部長の 司会あいさつで開会

地本・第6回60歳及びエルダー
&シニア組合員対象者会議が、6
月20日、13時より地本事務所で開
催しました。

開会は、羽豆業務部長の司会あ
いさつでスタートしました。その
後、清野委員長のあいさつ、羽豆
業務部長の職場の現状報告があり
全体の意見が出されました。



清野委員長 多くの意見を

清野委員長から、「新型コロナウ
イルス感染拡大で緊急事態宣言が
出されていましたが19日解除にな
り県外の移動も可能になりました。



しかし、感染防止に努めなければ
ならない。いろんな会議を開催し
ているが、この会議は参加が一番
多い、多くの意見をお願いしたい」と
あいさつがありました。

職場の現状報告

はじめに、羽豆業務部長から職
場の現状報告と、問題点について
説明がありました。
今日の出席は22名です。出向先、
各会社、職場の問題点など改善で
きるものは改善していきたい。

今後の日程について

全国大会や東日本本部の定期大会は
具体的に決定していませんが9、10
月の開催が予定されています。

地本大会も10月開催予定にしてい
ますが、全国大会や東日本本部の大会
開催日が決定してから、組合員の皆さん
にお知らせします。



地本の組織状況は、ほとんど60
歳になっている。

全体の意見

職場の問題点を
出して欲しい



エルダー出向で辛い思いをされ
て辞めた組合員もいる。出向先の
会社について希望しない会社・職
種で無い会社が提示されたことが
あった。それについて丁寧に説明
するよう支社へ要請した。
出向先の業務内容がハードでも
ても勤まらなくて辞めた組合員も
いた。今日は、職場の問題点など
出して欲しい。



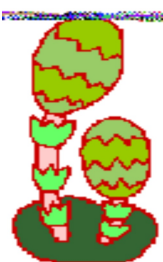
本体エルダー 若手の指導

6月1日から本体エルダーとなっ
た。職場では本体に残るのは無理
だと言われたが、職場の若手の指
導をやって欲しいと言われた。

仕事の内容は、ほとんど変わっ
ていない。職場の草刈は、要員が
いないので非番で対応することに
なったが、エルダーは手当など支
給されるので他の調整給が減る。
超勤は10時間以上しないと賃金は
増にならない。

7月からエルダー出向になる。
JNBへ。新潟駅の西口窓口が要
員が増える。中央口はJNBに移
管される。万代口は無くなる。
若いプロパー社員が心配してい
る。駅の出札は若い社員が対応し
ている。

高齢者は中間駅での勤務になっ
ている。亀田駅は女性社員が3人
いる。



駅のボーダイヤ

現場任せ・責任逃れ

ボーダイヤは複数社員がいる職場がメインとなると思います。勤務時間内で休憩時間に食い込んだら、それ以外のところで休み、となります。

仮眠時間に食い込んだら別ですが、勤務時間内は超勤は発生しないように（お互いやりくり）、となっています。

仕事や相方への気づかいなど（要領良く、手早く）が求められます。社員同士、反目したり、も出てきますし、先輩後輩の力関係で「窓口の立ち番ばかり・・・」なども出ています。

会社は「コミュニケーションを取って・・・」と言いますが、現場任せ、責任逃れです。更に要員の削減になります。

エリア運輸協・佐藤事務長からのメールです。



上越妙高駅・本体エルダーで業務内容は現職と同じだ。エルダーは寒冷地手当が無い、手当が支給されなくなった。コロナで運輸協の役員会が中止になっている。

NTS柏崎営業所にエルダー出向した、希望通りになった。直江津営業所で見習いを5日間やっている。作業内容はかなりハードだ。この仕事は1ヶ月もたないと扱えないと判断している。9日間はブラツクのな労働環境になっている。柏崎の営業所は明日から勤務。日勤と夜勤があり全体で4人体制だ。超勤については、出向者は超勤させない。超勤処理が難しいらしい。

外出は、夕飯の買い物くらいだったので運動不足になったようで2キロ体重が増えました。これは大変だと感じ、自転車を購入して走っています。最近、少しずつ体重が落ちてきた感じがします。自転車は風をきって走りますのでとっても気持ち良いです。運動は身体に良いですね。

皆さんは、どう過ごされていますか？



中間駅は無人駅にしても おかしくない



羽生田駅に勤務している。54歳の時、JNBへ出向を指名された。エルダーになって北三条駅へ、それから羽生田駅に勤務している。高齢者には業務内容を考えると中間駅が良い。作業ダイヤは勤務者が作成し対応することなどを将来的に考えている。中間駅は高齢者が少数なので、JNBは若い社員が多くなっている。中間駅は、明日でも無人駅にしてもおかしくない。収益が少ない。国交で、国労の力がおよばない。

希望しない会社が 提示された



面談がドタキャンとなった。職場に出動した時、面談しないと聞かれた。理由は不都合か、疑ってしまう。職場は後日、検討させてくれと言った。数日間面談は無かった。会社は

か、他労組はどうなのか。会社は便宜を図っているのか。9月に本体エルダーになる。新津の掃除を希望していたが本体エルダーを提示された。高齢者になってから運転士はしたくないが、これから運転士をやっていくことにした。

出向先は、駅の掃除がセコムしかできない。その後、面談でセコムしか提示されなかった。3、4回も面談したがセコムしかないと言われた。



職場はコロナ対策でテレワークの実施や時差出勤している。テールはパーテーションで囲んでいる。マスクは社員に75枚配布された。野外作業はマスクを外して作業をする。線路巡回検査が3ヶ月に検査が延伸になり沿線の草や木が車両に接触する。沿線住民からも苦情が多い。草刈作業が大変な状況になって

いる。エルダー出向について、現場長は希望を言ってくれと話している。面談の実施について、現場は要員がいっぱいだ。これからの面談でどう進展するのか。年齢に応じた業務内容にして欲しい。年齢とともに体力が低下しているのを感じる。草刈は直営が担当している。どの線区も車両が木の枝に接触す



るような危険な状況になっている。

編集後記

えちごトキメキ鉄道に出向している。第一希望だった。希望していない会社が提示されるのは不合理だ。改善していくべきだ。参加者の意見について、すべて記載できなかった。次号1013号に記載し特集します。

6月も終わりますね。今年も半分終わります。コロナ禍で今年の前半は、あつとい間に過ぎてしまったように感じます。緊急事態宣言で自粛が続いて、ほとんど自宅で過ごす時間が多かったと思います。